

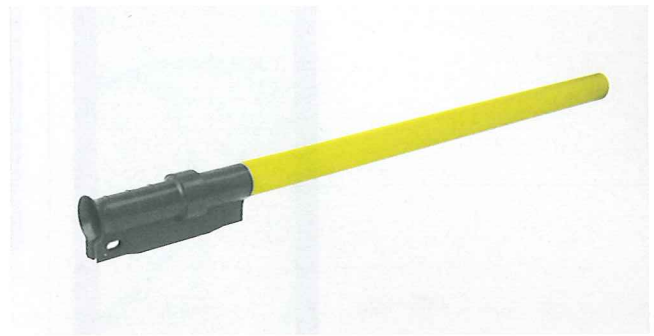
建築支障用防護管（ポリエチレン）

造営物、及び樹木等に架空配電線が接近する個所に使用し、感電事故、及び接地事故を未然に防ぐ事ができます。従来品に比べ、優秀な特性を持っています。

■ 特 長

- 本体は耐候性に優れた黒色ポリエチレンで、表面は遠くからも目立つ安全色（黄色）で仕上げられています。一体成形で適度の柔軟性、及び強靱性を持ち、時間の経過による変質が少なく、所定の絶縁耐力が保持できる製品です。
- 使用中防護管を回転させても、また風圧振動でも離脱しない構造になっています。
- 防護管継手の相互間は連結が容易に行なえる構造になっています。

※使用電圧 7KV以下



■ 試 験

- 耐 圧 試 験：20KV 1分間異常なし
 - 連結部引張試験：60kg（静荷重）の荷重下でも離脱なし
- ※加熱変形、耐寒、冷熱、吸水、耐候試験においても異常なし

【 防護管の取付例 】

- ① 高圧用防護管
(35φ×2500mm)
- ② ポリフロシキシールド
(高圧用) 引留碍子用
- ③ ジャバラ防護管
- ④ 高圧用防護管
(100φ×2000mm)
- ⑤ ポリフロシキシールド
(高圧用) ピン碍子用
- ⑥ ポリフロシキシールド
(高圧用)
(750mm×1000mm)

